

外国人留学生の就職や採用後の活躍に向けたプロジェクトチームについて

令和元年8月

文部科学省高等教育局学生・留学生課
厚生労働省職業安定局外国人雇用対策課
経済産業省経済産業政策局産業人材政策室

1. 設置趣旨

第4次産業革命の下、グローバル競争や国際的な人材獲得競争が激化している中、我が国経済全体の生産性を向上させ、継続的にイノベーションを生み出していくためには、高度な知識・技能を有する優秀な外国人材を積極的に受け入れ、そのような高度外国人材の活躍を推進していくことが重要である。また、高度外国人材の「卵」である外国人留学生が卒業後に日本に留まり、我が国企業の国際競争力等の向上に貢献して欲しいという期待が高まっている。

留学生の採用時に高い日本語能力(例えば、日本語能力試験 N1 相当以上)を求める企業もみられるが、業務に必要な日本語能力のレベルは企業ごとに様々であり、採用時に求める日本語能力水準には多様性がある。こうした背景を踏まえ、本プロジェクトチームでは、関係省庁、産業界、就職支援事業者、大学等が連携し、留学生の多様性に応じた採用プロセス及び採用後の待遇の多様化の推進に向けた検討を行う。

2. 検討テーマ(案)

- (1) 留学生等の採用・定着における現状・課題
- (2) 留学生等の採用プロセス及び採用後の待遇の多様化に向けた取組

3. 議事運営

- 配布資料は、原則として公開する。
- 個別事情に応じて、非公開にするかどうかについての判断は、座長に一任するものとする。

議事要旨については、原則としてプロジェクトチーム終了後、発言者を明示しない形で速やかに作成し、出席者の確認を受けた上で公開する。

4. 検討スケジュール

- 8月に第1回を開催。月1回程度開催し、年末を目途に取りまとめを行う。